

# 経鼻インフルエンザワクチン『フルミスト』とは？

経鼻インフルエンザワクチン「フルミスト」は 2003 年にはアメリカ(FDA)で認可されており、2011 年ヨーロッパで承認され、2024 年 10 月より日本でも承認され接種が可能となりました。

## フルミストのメリット

- 痛みがない

フルミストは従来の皮下注射ではなく、お子様の鼻へスプレーするワクチンです。左右それぞれの鼻に 0.1ml ずつ吹きかけるだけなので、痛みがありません。(鼻への刺激もほぼありません)そのため注射が苦手なお子様でも接種しやすく、実際に接種した方々の満足度が非常に高いワクチンです。

注射ワクチンと違って針を使用しないので、刺した場所の発赤や疼痛の副反応もありません。

- 予防効果が高く、効果が長持ちする

感染経路である鼻咽頭で免疫が作られるため、特に小児で高い発症予防効果が得られ、さらに効果が 1 年ほど持続します。

- 接種が 1 回で良い

従来の注射ワクチンでは 13 歳未満のお子様は 2 回接種が必要でしたが、フルミストの投与は 1 回で良いとされています。効果も長持するので、早めに接種すると効果も早めに切れてしまうのではないかと心配する必要ありません。

## フルミストのデメリット

- 接種対象が 2 歳から 18 歳まで

日本におけるフルミストの接種対象は、2 歳以上 19 歳未満と決められています。

2 歳未満と 19 歳以上は対象外となります。

- 接種後に感冒症状がでることがある

接種 3~7 日までに 30~40%の方で鼻汁・鼻閉・咽頭痛・咳などの感冒症状がでる場合があります。

## 接種が推奨されていない方 (以下の方は、従来の注射ワクチンが推奨されています)

- ◆ 満 2 歳未満および 19 歳以上
- ◆ 気管支喘息のコントロールが不良な方
- ◆ 免疫不全や抗がん剤治療を受けている方
- ◆ 妊娠中・授乳中の方
- ◆ 4 週間以内に生ワクチンの接種を受けた方